

珠洲市健康づくり シンポジウム



参加費
無料

2014年3月23日【日】10:00~15:00
珠洲商工会議所 大ホール



プログラム

🕒 10:00~11:00 基調講演：「健康日本21(第二次)と健康保養地」

講師 下光 輝一 氏 (公益財団法人健康体力づくり事業財団理事長)

🕒 11:05~11:35 報告：海辺ウォーキングのトレーニング効果

報告 藤原 勝夫 氏 (金沢大学 医薬保健研究域医学系教授)

🕒 11:35~12:05 報告：能登産海藻の機能性と健康増進への利用

報告 榎本 俊樹 氏 (石川県立大学 生物資源環境学部食品科学科教授)



パネルディスカッション

🕒 13:00~15:00 「市民の健康づくりとツーリズム」

パネリスト

下光 輝一 氏 (公益財団法人健康体力づくり財団 理事長)
藤原 勝夫 氏 (金沢大学 医薬保健研究域医学系教授)
榎本 俊樹 氏 (石川県立大学 生物資源環境学部食品科学科教授)
小西 堅正 氏 (能登北部医師会長)
泉谷 満寿裕 氏 (珠洲市長)

コーディネーター

小関 信行 氏 (クアオルト研究室代表)



参加申込・問い合わせ

珠洲市観光交流課 〒927-1295 珠洲市上戸町北方1-6-2
TEL : 0768-82-7776 FAX : 0768-82-5220
E-mail : kankou@city.suzu.ishikawa.jp

参加のお申し込みは、お名前、ご所属、連絡先を明記の上、
FAX または、メール、電話等でご連絡下さい。

珠洲市健康づくりシンポジウム開催のご案内

珠洲市では、市民の健康づくりのために、水中運動やノルディックウォーキング、さらに、本年度からは気候性地形療法にも取り組み始めています。金沢大学医学部の藤原勝夫教授に水中運動や気候性地形療法の成果評価をしていただきました。一方で、珠洲で採取できる海藻の健康増進効果について県立大の榎本俊樹教授に研究いただいています。これらの活動は、美容と健康増進を目的に珠洲市を訪れていただけの方を増やすヘルスツーリズムの推進も同時に目指しています。

これまでの取り組みについて報告するとともに、今後どのような活動を行っていくべきかを検討するために、シンポジウムを開催いたします。多くの市民や関係の皆さんの参加をお願いいたします。



基調講演：「健康日本 21（第二次）と健康保養地」

講師 下光 輝一 氏（公益財団法人健康体力づくり事業財団理事長）



1975 年東京医科大学医学部卒業、同大学病院臨床研究員（内科学教室）、1983 年～1985 年米国クリーヴランドクリニック人工臓器研究所留学、1988 年東京医科大学助手（衛生学公衆衛生学教室）、1989 年～1990 年スウェーデン王国カロリンスカ医科大学ストレス研究所留学、1993 年東京医科大学講師（衛生学公衆衛生学教室）、1994 年同助教授、1997 年同主任教授、2012 年東京医科大学退職、公益財団法人健康・体力づくり事業財団理事長、日本体力医学会理事長に就任、2012 年 6 月から健康日本 21 推進全国連絡協議会会長。

パネルディスカッション：「市民の健康づくりとツーリズム」

コーディネーター 小関 信行 氏（クアオルト研究室代表）



芸術工学博士 クアオルト研究室代表
日本で初めて、ドイツのクアオルト（療養地）を総合的に研究調査し学位を取得。
クアオルト研究の第一人者 ドイツ ミュンヘン大学のアンゲラ・シュー教授の学術的な指導を受け、日本においてクアオルト学や気候性地形療法の手法を活用しながら、住民の健康づくりを推進するとともに、温泉地を日本型クアオルト（長期滞在の健康保養地）へ転換することを目指している。

パネリスト

下光 輝一 氏、藤原 勝夫 氏、榎本 俊樹 氏の他、
小西 堅正 氏（能登北部医師会長）、泉谷 満寿裕 氏（珠洲市長）のお二人もご登壇。



小西 堅正 氏（能登北部医師会長）



泉谷 満寿裕 氏（珠洲市長）

報告：海辺ウォーキングのトレーニング効果

報告 藤原 勝夫 氏（金沢大学 医薬保健研究域医学系教授）



1953 年岩手県大迫町に生まれる。1984 年筑波大学大学院博士課程体育科学研究科修了。1986 年金沢大学教養部助教授。1996 年金沢大学医学部助教授。2001 年金沢大学大学院医学系研究科教授。

専門は、運動生理学、教育学博士。



報告：能登産海藻の機能性と健康増進への利用

報告 榎本 俊樹 氏（石川県立大学 生物資源環境学部食品科学科教授）



昭和 63 年、大阪府立大学大学院博士後期課程農芸化学専攻修了（農学博士）、同年、上越教育大学 学校教育学部生活・健康系 助手、平成 5 年、石川県農業短期大学 食品科学科 助教授、平成 6 年、文部省在外研究員（米国ネブラスカ大学）、平成 15 年、同教授、平成 17 年、石川県立大学生物資源環境学部 食品科学科 教授、平成 25 年、産学官連携学術交流センター長（現在に至る）。

専門は食品化学、食品機能学。具体的には、地場産農産物や海藻、伝統食品の化学特性や機能性などについて研究を行っている。

■ 関連する現在の役職、公職等

日本農芸化学会代議員
日本米穀・食糧学会中部支部代議員
日本食品科学工学会中部支部代議員
日本補完代替医療学会誌編集委員
金沢食育プラン 2007 実践本部員副本部長
能登野菜振興協議会有識者委員会委員長



参加のお申し込み・お問い合わせは、必要事項をご記入いただき FAX または、メール、電話等でご連絡下さい。

珠洲市観光交流課 TEL：0768-82-7776 FAX：0768-82-5220 E-mail：kankou@city.suzu.ishikawa.jp

申 込 書	珠洲市健康シンポジウムに参加します。	
	お名前	ご所属
	ご連絡先電話番号	メールアドレス